

2026年4月30日

報道関係各位

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社

GMOグローバルサイン・HD、ストラテジット社を連結子会社化し、 認証セキュリティ×AI データ連携基盤で企業支援を開始 ～AI エージェント時代に対応するセキュアな企業向けサービスの提供を促進～

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社（代表取締役社長：青山 満 以下、GMOグローバルサイン・HD）は、2026年4月30日（木）に、APIコネクタ付きMCP^(※1)構築プラットフォーム「JOINT（ジョイント）」を展開する株式会社ストラテジット（代表取締役社長：加藤 史恵 以下、ストラテジット）の株式を取得し、当社のグループ会社といたしました。同時に、ストラテジットは社名を「GMO AI コネクト株式会社」（以下、GMO AI コネクト）に、主要サービス名を「JOINT AI Flow byGMO」へ変更いたしました。本件により、AIエージェントと業務システムを連携するデータ基盤に、当社の認証セキュリティ技術を組み合わせることで、企業が安全にAIを活用できる環境の提供を開始します。

なお、本件は、2026年4月20日に開示した「株式会社ストラテジットの株式取得（子会社化）に関するお知らせ」^(※2)に基づくものです。

(※1) MCP（モデル・コンテキスト・プロトコル）は、AIエージェントのオープン規格です。

(※2) 2026年4月20日開示「株式会社ストラテジットの株式取得（子会社化）に関するお知らせ」

<https://www.gmogshd.com/news/news-16814>

GMOグローバルサイン・HDにストラテジット社がジョイン
～AIエージェント時代に対応するセキュアな企業向けサービスの提供を促進～

GMO AI Connect

JOINT *Ai* Flow
byGMO

GMOグローバルサイン・HD
●GlobalSign

【背景】

生成AIの社会浸透を背景に、企業でのAIサービスの利用ニーズは高まっています。一方で、セキュリティ懸念や運用体制への負荷などの課題から、導入の壁に直面する企業が増えています。インターネットサー

ビスを利用する環境には、より安心・安全であることが求められる昨今、当社の持つ認証セキュリティ技術を実装した企業向けインターネットサービスは、年々利用企業が増加しています。

GMO AI コネクト（旧ストラテジット）が提供する「JOINT AI Flow byGMO」は、生成 AI や SaaS、オンプレミスといった多様な業務システムを横断的に連携させる国内でも先進的な API コネクタ付き MCP 構築プラットフォームです。認証セキュリティを組み合わせ、AI エージェント管理機能を実装することで、多くの企業の課題解決と AI の社会実装支援につながります。また、既存事業との連携により、各サービスの利用顧客にも、AI エージェントに対応できる環境を提供することで、あらゆる企業の業務効率化をサポートします。

【今後の展開と連携サービスについて】

今回のストラテジットとの仲間づくり^(※3)は、生成 AI や SaaS、オンプレミスといった多様な業務システムを横断的につなげるデータ連携基盤と、既存事業である企業のセキュリティ強化を支援するサービスとの接続を推進するものです。これにより、「電子印鑑 GMO サイン」や企業向けシングルサインオンサービス「GMO トラスト・ログイン」といった「信頼」を軸としたサービスを、AI エージェント時代に対応する次世代型サービスへと進化させてまいります。

(※3) GMO インターネットグループでは、一般的な M&A という言葉ではなく「仲間づくり」と表現しています。

【「JOINT AI Flow byGMO」とは】（URL：<https://joint-data.com/>）

※GMO AI コネクト株式会社 提供サービス

「JOINT AI Flow byGMO」は、ChatGPT や Copilot、Claude をはじめとした生成 AI と企業の業務システムを柔軟かつ安全につなぐ、生成 AI×業務システム連携プラットフォームです。110 を超えるコネクタにより、主要な SaaS や業務システムと即座に連携でき、ノーコード/ローコードで迅速な構築を実現します。さらに、独自 MCP サーバーの構築機能により、自社専用の AI エージェントを構築することも可能です。

【電子契約サービス「電子印鑑 GMO サイン」とは】

（URL：<https://www.gmosign.com/>）

※GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 提供サービス

「GMO サイン」は、契約の締結から管理までをワンストップで行えるクラウド型の電子契約サービスです。2015 年の提供開始以来、日本の電子署名市場の黎明期から、お客様の契約締結にかかる手間や時間の削減を支援してきました。印紙税や郵送費、保管料等のコストも大幅に削減し、業務効率化をサポートし続けています。

電子帳簿保存法や建設業法などの各種法令への対応に加え、国内外の第三者機関によるセキュリティ認証の取得により、高い安全性を評価されています。また、SMS 本人確認機能や他サービスとの連携、導入支援、電話サポート窓口など、サポート体制も充実しています。

【「GMO トラスト・ログイン」とは】（URL：<https://trustlogin.com/>）

※GMO グローバルサイン株式会社 提供サービス

「GMO トラスト・ログイン」は、導入のしやすさ、サポート品質、価格への満足度を含むサービス総合満足度 No.1^(※4) に選ばれている企業向けシングルサインオンサービス（IDaaS）です。SAML2.0 のプロトコルに汎用的に対応したフェデレーション方式に加え、非対応なシステムでも ID・パスワード情報の管理・代理入力によるログイン工数削減が可能なフォームベース認証に対応しています。複数の認証方式に対応することで、「業務システムへのログイン」を広くカバーします。

また、多要素認証やアクセス制限機能を提供することで、認証時の信頼性向上や不正アクセスの防止に寄与し、ゼロトラスト時代の多層的なセキュリティ強化を実現します。

(※4) SaaS 比較・ロコミサイト「ITreview」にて発表される「カテゴリーレポート 2024 年 Summer」における SSO（シングルサインオン）部門で、サービス全体への「満足度」に加え、「導入のしやすさ」「サポート品質」「価格への満足度」にて「No.1」を獲得しています。（参考：<https://www.itreview.jp/categories/ssso/reports/1561>）

【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社について】

GMO グローバルサイン・HD は、インターネットやデジタル取引における「安全」と「信頼」を提供する IT セキュリティ企業です。

日本発の最上位認証局「GlobalSign」を運営し、世界 11 か国の拠点から各国の政府機関や企業に電子認証や電子署名の技術を提供しています。さらに、これらの技術を活用した国内シェア No.1^(※5) 電子契約サービス、電子印鑑「GMO サイン」を企業や自治体に提供し、安全な社会インフラを支えています。

今後は、AI、IoT、ブロックチェーンに加え、量子コンピュータ時代にも対応可能な認証技術を開発・提供することで、より安全で使いやすいサービスをグローバルに展開していく予定です。

「信頼できる認証」と「高いコストパフォーマンス」を両立させ、デジタル社会の成長を支える存在を目指します。

(※5) 電子署名法に基づく電子署名およびタイムスタンプが付与された契約の累計送信件数（タイムスタンプのみの契約を除く。主な立会人型電子署名サービスが対象）GMO リサーチ&AI 株式会社調べ（2024 年 12 月）

あらゆるインターネットサービスへ電子証明書を提供



長年にわたる
運用実績



グローバルで
シェアを持つ認証局



Google
Microsoft
Mozilla



電子印鑑なら
GMOサイン
docusign
Adobe Acrobat Sign



SSLサーバー証明書
提供実績

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社

社長室 広報担当 大月・遠藤

TEL : 03-6415-6100

お問い合わせ : <https://form.gmogshd.com/contact/pr/>

- GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 望月

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ : <https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO AI コネクト株式会社】（URL : <https://ai-connect.gmo>）

会 社 名	GMO AI コネクト株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 加藤 史恵
事 業 内 容	■JOINT プロダクトの企画・開発・運営・販売 ■SaaS 導入コンサルティング ■ERP 導入支援
資 本 金	3,499 万 8,675 円（2026 年 4 月 30 日現在）、 9,999 万 8,645 円（2026 年 5 月 15 日～）

【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】（URL : <https://www.gmogshd.com/>）

会 社 名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 （東証プライム市場 証券コード：3788）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 青山 満
事 業 内 容	■電子認証・印鑑事業 ■クラウドインフラ事業 ■DX 事業
資 本 金	9 億 1,690 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 （東証プライム市場 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。
Copyright (C) 2026 GMO GlobalSign Holdings K.K. All Rights Reserved.